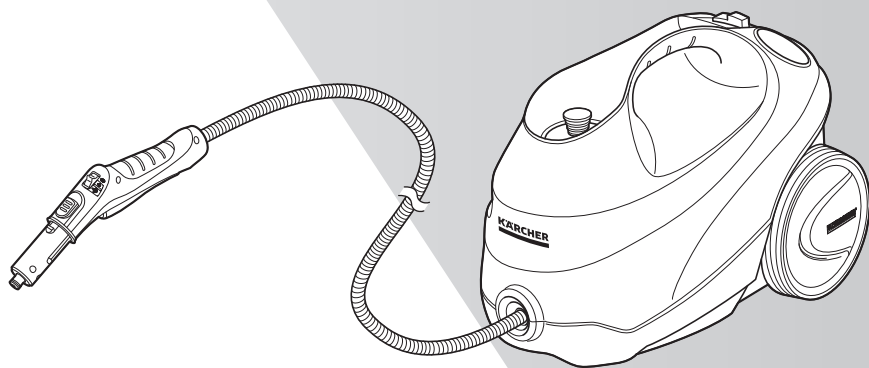


KÄRCHER

ケルヒャー家庭用スチームクリーナー

SC 3 EasyFix W

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用スチームクリーナーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。



SC 3 EasyFix W
2023.12
5.951-250.0

仕様一覧

SC 3 EasyFix W 仕様一覧	
品番	1.513-655.0
電源	100 V
消費電力	1500 W
スチーム吐出圧力	最大 0.35 MPa (※ 1)
タンク容量	1.0 L
ヒートアップタイム	約 35 秒
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	360 × 236 × 253 mm
本体質量	3.1 kg
電源コード長さ	4 m
防水性能	IPX4
<使用の目安>	
清掃面積	75 m ² (※ 2)
定格使用時間 ※ 3	2 時間

* 1 1MPa=10.2kgf/cm²

* 2 一般的な住宅の汚れに対し、1回 1.0 L の給水で清掃できる面積の目安

* 3 電源が ON になっているときの合計時間

スチームクリーナーとは？

スチームクリーナーは高温のスチーム（蒸気）を吹き付けて汚れを落とすクリーナーです。約 100℃のスチームで、洗剤などの化学製品を使わずに水だけで汚れを落とすことができ、さらに除菌効果もあります。

目次

■ はじめに

はじめにお読みください.....	4
梱包内容の確認.....	4
各部の名称と機能.....	5
ご使用前の注意事項.....	6

■ 準備

初回の準備.....	10
本体を組み立てる.....	10
スケール除去カートリッジを 取り付け.....	10
水の硬度設定をする.....	11
STEP 1：給水する.....	14
使用開始前に給水する.....	14
STEP 2：ヒートアップを行う.....	15

■ 使い方

アクセサリーの取り付け方.....	16
ノズルヘッドとブラシの取り付け.....	17
ハンドブラシとマイクロファイバー カバーの取り付け.....	17
フロアノズルの取り付け.....	18
清掃を開始する.....	19
エリアごとの清掃方法.....	20

使用中に給水する.....	24
清掃を中断、終了する.....	25

■ お手入れと点検、保管

スケール除去カートリッジの 交換.....	27
スケール除去カートリッジの 交換時期.....	27
スケール除去カートリッジの交換.....	28
点検と保管.....	29
使用前点検.....	29
定期点検.....	29
保管.....	30

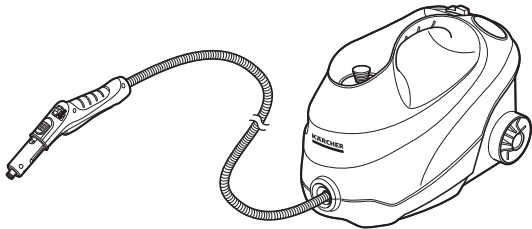


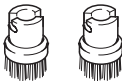





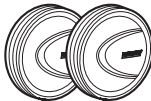
■ その他

困ったときは.....	31
オプションアクセサリー一覧.....	32
オプションアクセサリー・ 補修部品.....	33
保証書.....	34
製品に関するお問い合わせ.....	36

はじめにお読みください

梱包内容の確認

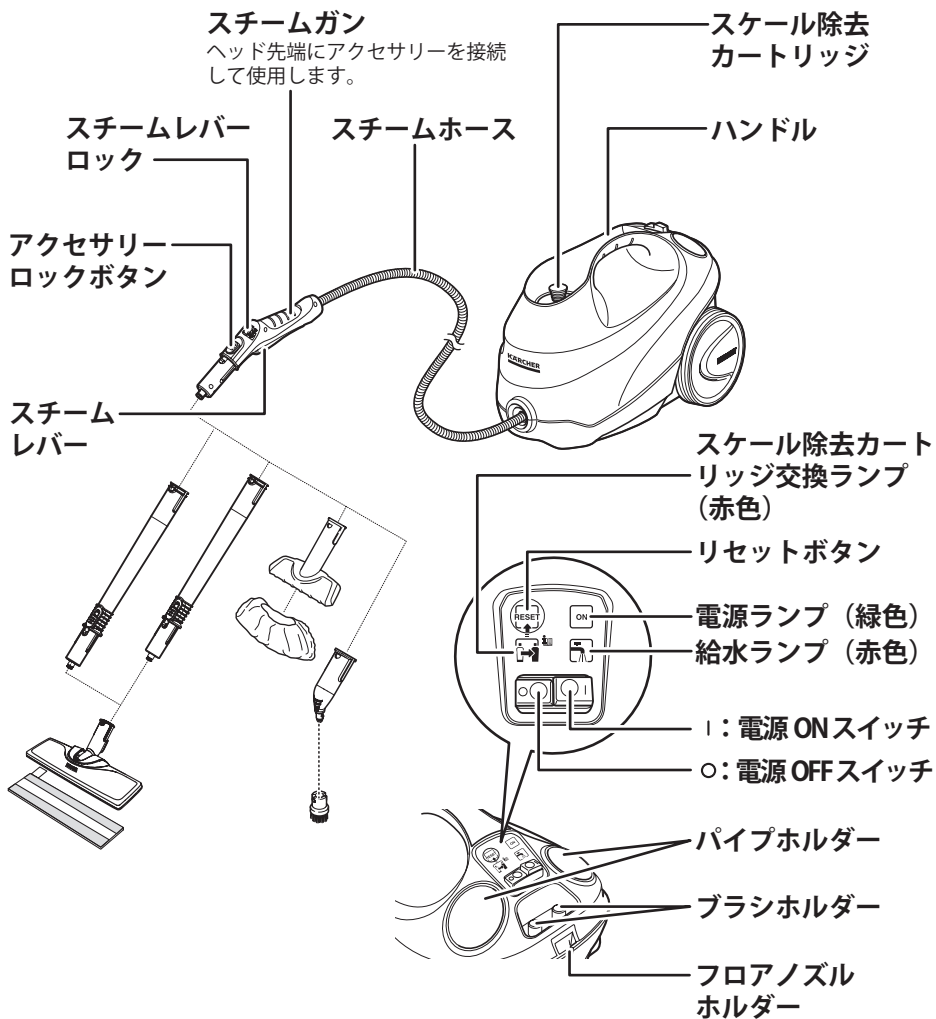
本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

<p>1</p>  <p>本体</p>		<p>2</p>  <p>イージーフィックス フロアノズル 1個</p>
<p>4</p>  <p>ノズルヘッド 1個</p>	<p>5</p>  <p>ブラシ 黒 1個 ブラシ 黄 1個</p>	<p>3</p>  <p>ハンドブラシ 1個</p>
<p>7</p>  <p>ハンドブラシ用マイクロ ファイバーカバー 1枚</p>	<p>8</p>  <p>パイプ 2本</p>	<p>6</p>  <p>イージーフィックス用 マイクロファイバークロス 1枚</p> <p>9</p>  <p>スケール除去カートリッジ 1個</p>
<p>10</p>  <p>キャスター 1個</p>	<p>11</p>  <p>ホイール 2個</p>	<p>12</p>  <p>取扱説明書 1部 (本冊子)</p>

MEMO

- この製品はテスト後に出荷されているため、水分が多少残っている場合がありますが製品の性能に問題はありません。
- ブラシやキャスターが、マイクロファイバーカバーの内側に入っていることがあります。

各部の名称と機能



ご使用前の注意事項

使用目的について



- ・本製品は除菌を主目的とした製品です。また高温のスチームを噴射して汚れを落とすこともできます。これら以外の目的で使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的で使用する場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。

使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方（子供を含む）には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないように監督されていることを確認してください。



安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。


 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
	ヤケド注意 高温のスチームが噴出することがあります。（本体表示）

次の記号は、してはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
---	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
---	-----------------------

一般的なご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



分解や改造をしないこと。
子供だけで使用しないこと。



子供が本製品で遊ばないようにすること。
付属品や交換用の部品はケルヒャー純正品を使用すること。
修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。
包装フィルムは子供の手の届かないところに保管すること。窒息する恐れがあります。

清掃対象についてのご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



スチームに手を近づけたり、人体または動植物に向けて使用しないこと。
アスベストなどの危険物を含む物に対して使用しないこと。
コンセントや電子機器、電気部品にスチームを直接噴射しないこと。

使用時のご注意

警告

火災・爆発・ケガ・ヤケドの原因となります。



目に見える異常や破損、故障がある場合や、本体を落下させた場合は使用しないこと。
火気や暖房器具のそば、爆発物や可燃性ガスの近くで使用しないこと。
高温・多湿の場所で使用しないこと。
濡れた浴室や水が入った浴槽・プールなどで使用しないこと。
雨天時に野外で使用したり、水を本体に直接かけたりしないこと。
溶剤（シンナーなど）、洗剤、柔軟剤、油（ガソリンなど）、酢、薬品など水道水以外のものをタンクに入れて使用しないこと。
蒸留水やアルカリイオン水を使用しないこと。センサーが反応しなくなることがあります。



アクセサリ接続部のOリングに、亀裂や割れがないことを確認すること。
使用する場所の換気を行うこと。
本製品から離れる際やお手入れ前には、電源を OFF にして電源プラグを抜くこと。

注意

本体の変形・清掃面の損傷・ショート・水漏れや、思わぬ事故・ケガの原因となります。



0℃以下の環境で使用しないこと。

本体に乗ったり、過度の衝撃を加えたりしないこと。

熱に弱い床材の上で使用しないこと。

スチームホースを無理に引っ張ったりねじったりしないこと。

転倒の恐れがある不安定な場所や、本体を倒した状態で使用しないこと。

タンクに水が無い状態で電源を ON にしないこと。



違和感や熱いと感じたら、直ちに使用を中止すること。スチームレバーを長時間握り続けて使用すると低温ヤケドを負う場合があります。

ガラス製品を清掃するときは、ひび割れの原因になるので以下のことに注意すること。

・1カ所に2秒以上留めてスチームを当てない。

・傷がある場合は清掃しない。

・外気温と室温の差が大きいときは、窓ガラスにノズルを近づけすぎない。

ワイヤー入りガラス、ペアガラス、厚板ガラスの清掃は特にご注意ください。ガラスの膨張率の違いにより割れる場合があります。

異常や故障が発生したとき

警告

発熱・発火・感電・ケガの原因となります。



以下のような場合は、直ちに使用を中止して電源プラグをコンセントから抜き、ケルヒャー ジャパンに修理を依頼すること。

修理部品は一切供給しておりません。個人で修理を行って発生した不具合・事故に関しては一切責任を負いません。

・電源コードを触ると動いたり停止したりする場合

・電源コードが傷ついたり、破れたりした場合

・スチームホースに異常（傷や折れ曲がりなど）がある場合

・安全ロックがかからない場合

・異音・異臭がした場合

・煙が出た場合

・本体が異常に熱い場合

・本体またはスチームホースが破損した場合

コンセント、電源プラグ、電源コードについての注意

警告

火災、感電、ショートの原因となります。



- ゆるみやガタつきのあるコンセントは使用しないこと。
- 電源プラグやコードが変形している場合は使用しないこと。
- 電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないこと。
- 電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないこと。
- 電源コードや延長コードを束ねたまま使用しないこと。
- 電源プラグに水をかけないこと。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないこと。



- 交流 100 V、定格 15 A のコンセントを単独で使用するここと。
- 延長コードは、下記のすべての性能を満たしたものをを使用すること。
 - ・定格 15 A、1500 W 以上
 - ・コードの長さは最長 10 m
- 延長コードは単独で使用するここと。
- 延長コードに水がかからないようにすること。
- ドラム型延長コードを使用する場合はすべて引き出して使用するここと。
- ドラム型延長コードを使用する場合は、プラグ差し込み部の高さが地面から 6 cm 以上になるようにすること。
- 電源プラグは確実に差し込むここと。

保管場所のご注意

警告

火災、故障の原因となります。



- 屋外で保管しないここと。
- 下記の場所に保管しないここと。
 - ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
 - ・直射日光（炎天下の車内など）の当たる場所
 - ・温度変化が激しい場所
 - ・水まわりなど湿度が高く、水がかかる恐れがある場所
 - ・ほこりが多い場所
 - ・落下の恐れがある高い場所

初回の準備

本体を組み立てる

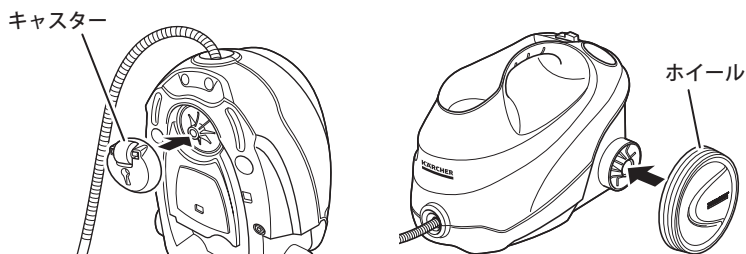
MEMO

- 組み立て後は、ホイールとキャスターは取り外せません。

1 本体にホイールとキャスターを取り付ける

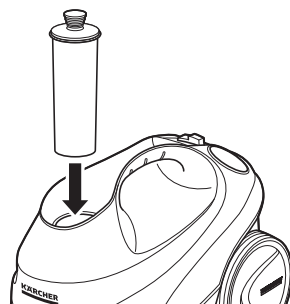
カチッと音がするまで差し込みます。

確実にロックされ、外れないことを確認します。



スケール除去カートリッジを取り付ける

電源スイッチが OFF [O] になっていることを確認し、スケール除去カートリッジをタンクの給水口に挿入します。



MEMO

- スケール除去カートリッジは、交換時以外は取り外す必要はありません。
 » 27 ページ「スケール除去カートリッジの交換」
- 水に含まれるミネラル成分によりスケール除去カートリッジの色が変わることがありますが、スケール（水あか）除去能力や清掃作業・本体への影響はありません。

水の硬度設定をする

硬度設定の手順は、当社ホームページの動画でもご確認ください。
www.kaercher.com/jp/service/support_hg/manual-videos/sc-3.html



使用する地域によって、水道水の硬度を設定します。
 本製品の初期設定は、右下表の〔4：超硬水〕です。
 硬度設定により、スケール除去カートリッジの交換時期が違います。

1 水道水の硬度を確認する

本製品を使用する地域で供給されている、水道水の硬度を確認します。

（日本の水道水は、一般的に軟水もしくは中硬水に分類されます。）

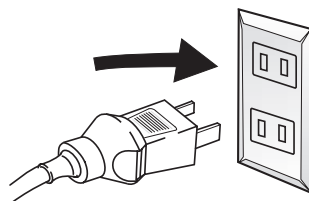
以下の手順に従って、硬度設定を変更してください。

硬度設定		mg/L
1	軟水	0-60
2	中硬水	61-120
3	硬水	121-180
4	超硬水	180 以上

MEMO

- スケール除去カートリッジの交換時期は、水の硬度の設定が高いほど早まります。
- 使用する水道水の硬度が分からない場合は、管轄の水道局にお問い合わせください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む

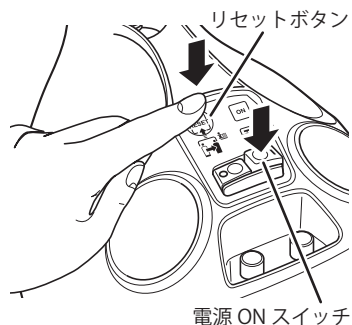


3 硬度設定モードに入る

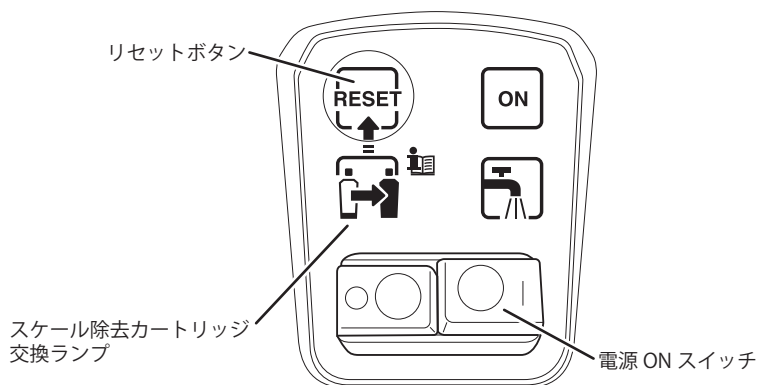
リセットボタンを押しながら、電源 ON スイッチ [I] を押します。

そのままリセットボタンを押し続け、スケール除去カートリッジ交換ランプ（赤色）が点滅を始めたら、指を放します。

以下のパターンでランプが点滅し現在の硬度設定を示します。



硬度設定	mg/L	点滅回数
1 軟水	0-60	1 回
2 中硬水	61-120	2 回
3 硬水	121-180	3 回
4 超硬水	180 以上	4 回

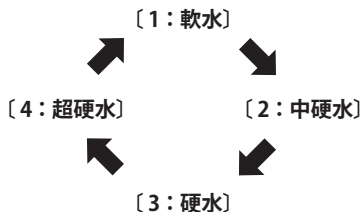


MEMO

- スケール除去カートリッジ交換ランプが点滅を始める前に指を放すと、硬度設定モードに入りません。
- 点滅開始後に何も操作せず 10 秒以上経過すると、ランプが消灯し硬度設定がキャンセルされます。一旦電源を OFF にして、もう一度手順 3 をやり直してください。

4 硬度を選択する

リセットボタンを押すたびに、右図の順番で硬度設定が切り替わります。



例 1)

設定を [4: 超硬水] ⇒ [1: 軟水] に変更する場合：

- リセットボタンを 1 回押す

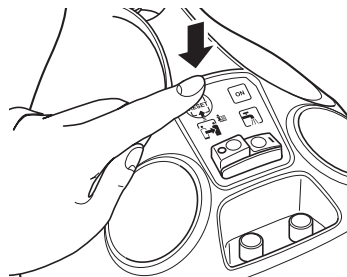
例 2)

設定を [1: 軟水] ⇒ [3: 硬水] に変更する場合：

- リセットボタンを 2 回押す

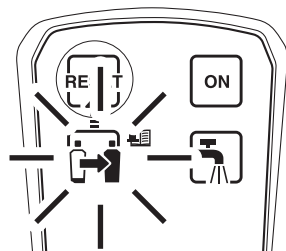
5 硬度設定を保存する

リセットボタンを 3 秒以上長押しします。スケール除去カートリッジ交換ランプが点灯すると、選択中の硬度設定で保存されます。指を放すとランプが消灯します。





MEMO

- 硬度設定を選択したあと、保存せずに 10 秒以上経過すると、選択がキャンセルされます。
- 現在の設定を知りたい場合は、手順 3 を行いランプの点滅回数を確認してください。



STEP 1 : 給水する

 警告	• 溶剤（シンナーなど）、洗剤、油（ガソリンなど）、薬品などをタンクに入れて使用しないこと。
 注意	• 水道水のみを使用し、井戸水や雨水、アルカリイオン水などは使用しないこと。

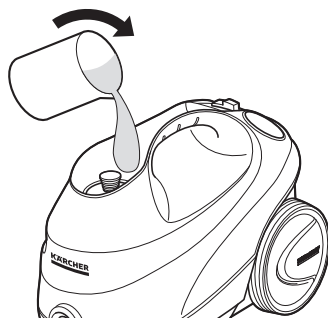
使用開始前に給水する

1 タンクに水道水を入れる

タンクに常温の水道水をゆっくりと注ぎます。
タンク容量：1.0 L

MEMO

- スケール除去カートリッジは必ず取り付けてご使用ください。内部ヒーターにスケール（水あか）が付着し、故障の原因となります。



STEP 2 : ヒートアップを行う

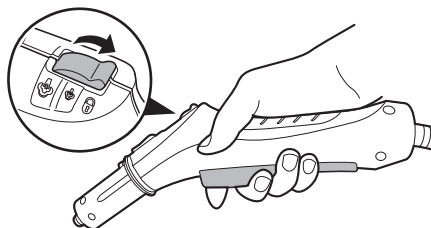


警告

- ・タコ足配線はしないこと。
- ・家庭用 100 V のコンセントを単独で使用するこ

1 安全ロックを確認する

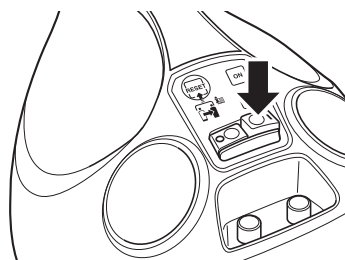
- 1 スチームレバーロックがロック位置 [🔒] になっていることを確認します。
- 2 スチームレバーを握り、レバーが動かないことを確認します。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

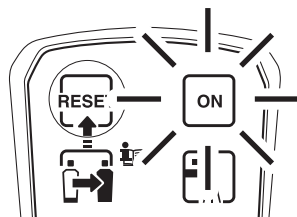
3 電源 ON スイッチ [I] を押し、ヒートアップを開始する

電源ランプが緑色で点灯し、ヒートアップが開始されます。



4 準備完了

約 35 秒経過すると、ヒートアップ完了、使用できます。



MEMO

- ・ヒートアップ終了までの時間は、環境によって異なります。
 - ・スケール除去カートリッジを取り付けた直後は、スチームが弱い、または少量の湯だけが出る場合があります。スケール除去カートリッジに水が回ってスチームが安定するまで、スチームレバーを握り続けてください。
- 安定するまで時間がかかる場合は、31 ページ「困ったときは」を参照してください。

アクセサリーの取り付け方

⚠ 注意

- アクセサリーを着脱するときは安全ロックをかけ、アクセサリーが冷えてから行うこと。特に清掃後にアクセサリーやカバー・クロスを取り外すときは、熱湯が垂れることがあるため、注意すること。ヤケドを負う恐れがあります。
- アクセサリーは確実に取り付けること。

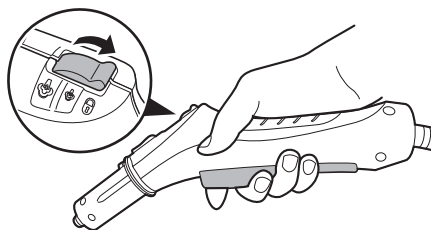
各種アクセサリーは、ワンタッチで着脱できます。

MEMO

- 各種アクセサリーを取り付けた後は、清掃を始める前に、スチームの噴出状態を確認してください。▶▶ 19 ページ「<使い始めの注意点>」

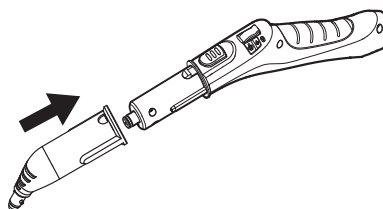
1 安全ロックをかける

スチームレバーロックをロック位置 [🔒] にスライドします。

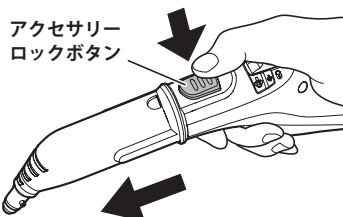


2 アクセサリーをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。



取り外すときは、アクセサリーロックボタンを押しながら引き抜きます。



ノズルヘッドとブラシの取り付け



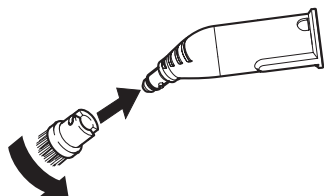
注意

・ノズルヘッド先端の金属部品が熱くなるため、使用直後には触らないこと。

1 ブラシを取り付ける

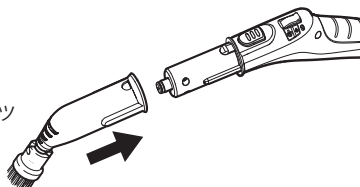
ノズルヘッド先端の突起にブラシ根元の溝を合わせて挿入し、右に回して固定します。

取り外すときは、ブラシを左に回して引き抜きます。



2 ノズルヘッドをスチームガンに取り付ける

カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。

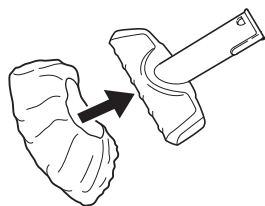


使い方

ハンドブラシとマイクロファイバーカバーの取り付け

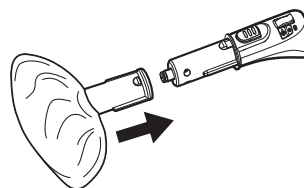
1 マイクロファイバーカバーを取り付ける

カバーをハンドブラシに被せます。



2 ハンドブラシをスチームガンに取り付ける

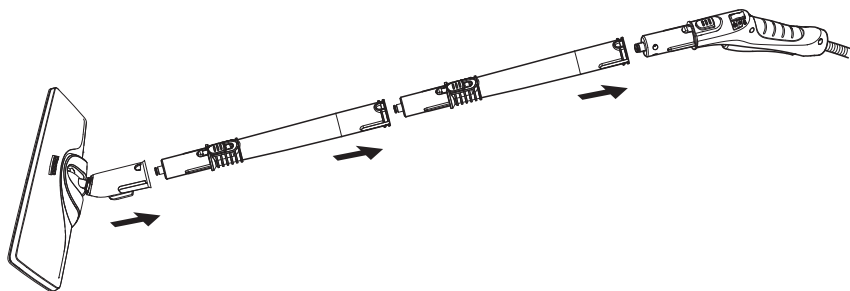
カチッと音がするまで差し込みます。確実にロックされ、抜けないことを確認します。



フロアノズルの取り付け

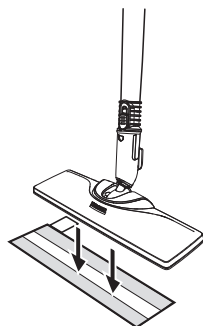
1 パイプ、フロアノズルを接続する

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

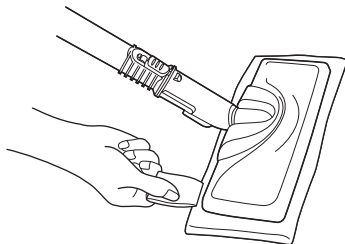


2 マイクロファイバークロスを取り付ける

クロス面のファスナー側を上に向けて置き、
そこにフロアノズルを押し当てます。



取り外すときは、タグを持って下に引っ張り
フロアノズルから剥がします。



清掃を開始する



注意

・吐出口付近の高温スチームには直接触れないように注意すること。
ヤケドを負う恐れがあります。

1 安全ロックを解除する

スチームレバーロックを前方にスライドさせ、安全ロックを解除します。
スチームレバーロックは、以下の3段階を選択できます。



スチーム強

スチームの噴出量は最大になります。



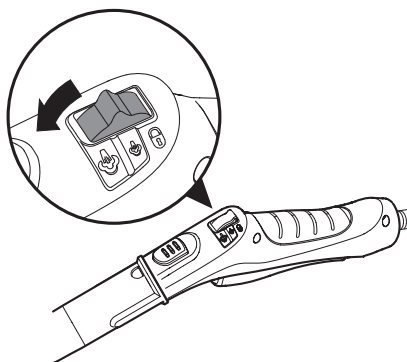
スチーム弱

スチームの噴出量が半分程度になります。



安全ロック

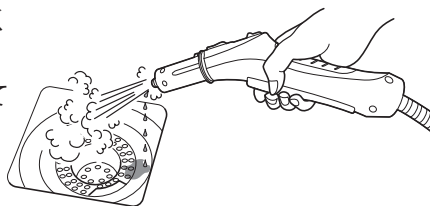
スチームレバーがロックされます。スチームは噴出しません。



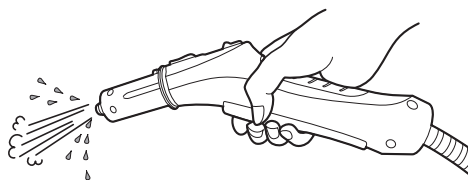
2 スチームレバーを握り、スチームを確認する

清掃前に、スチームの状態を確認してください。

安定しない場合は、排水口などに向けて数秒スチームを出し続けてください。





<使い始めの注意点>



使い始めや中断直後はお湯が出ます。清掃を始める前にお湯を排出し、スチームが出る状態になってからアクセサリーを取り付けてください。清掃前にクロスやカバーが水分を含むことを防ぐことができます。

▶▶ 16 ページ「アクセサリーの取り付け方」

エリアごとの清掃方法

 警告	・オープンや冷蔵庫などの内側を清掃するときは、機器の電源をOFFにし、直接スチームを当てずにハンドブラシカバーなどを使用すること。
 注意	・事前に目立たない場所でテスト清掃を行い、破損する恐れがないことを確認すること。熱に弱い材質、壁紙、プラスチックなどは変形・はがれなどの恐れがあります。 ・同じ場所でスチームを出し続けたり、クロスが熱い状態で床に放置したりしないこと。熱でワックスが変質して白化する場合があります。 ・トップコートや保護コーティングされていない床材、寄木張りフローリングには使用しないこと。

本製品に同梱の『スチームクリーナー お掃除アドバイスブック』も併せてご覧ください。
お掃除の仕方は、右記のQRコードより動画でもご覧いただけます。



▲参考動画はこちら

MEMO

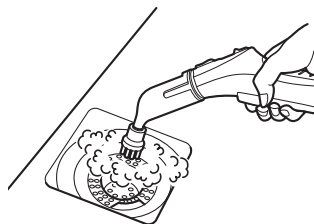
- ・畳や布製品、車のシートを清掃したあとは、しっかりと乾かしてください。
- ・使用中はスチームホースが熱くなることがあります。スチームホースが直接素肌に触れないように注意してください。
- ・タイル目地に入り込んだ黒カビの根の色素や、素材にしみ込んで変色した汚れは落ちません。

浴室（排水口、床、壁、浴槽、鏡、タイル目地）

ノズルヘッド+ブラシ

ハンドブラシ+マイクロファイバーカバー

ブラシでこすり、浮いた汚れを水で流します。



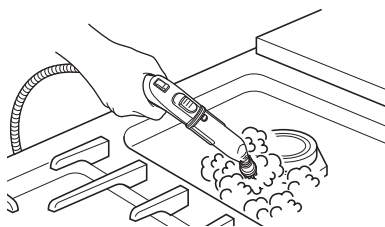
MEMO

- ・床や壁、浴槽の内側はハンドブラシが便利です。

ガステーブル・ガスコンロ

ノズルヘッド+ブラシ

ブラシでこすり、浮いた汚れは拭き取るか、タオルをブラシに巻いて汚れを拭き取りながらこすります。



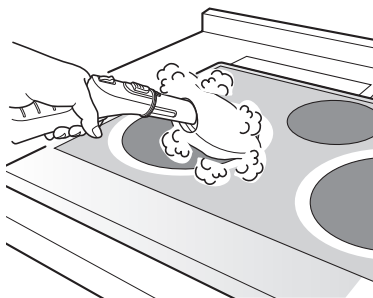
MEMO

- コゲや汚れがこびりついている場合、完全に取除けないことがあります。

IH クッキングヒーター

ハンドブラシ+マイクロファイバーカバー

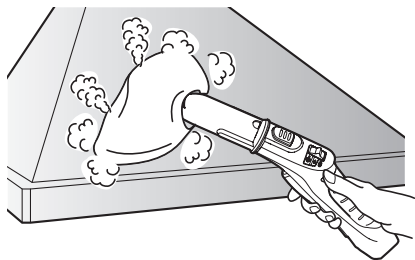
ゆっくりと前後に動かし、マイクロファイバーカバーで汚れを拭き取りながら清掃します。



換気扇フード、キッチンの壁

ハンドブラシ+マイクロファイバーカバー

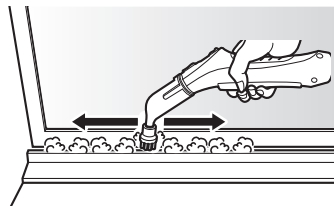
ゆっくりと前後に動かし、マイクロファイバーカバーで汚れを拭き取りながら清掃します。



サッシレール

ノズルヘッド+ブラシ

ブラシでこすり、浮いた汚れは拭き取ります。細い溝の汚れはノズルヘッドでスチームを当てて吹き飛ばします。



窓・網戸

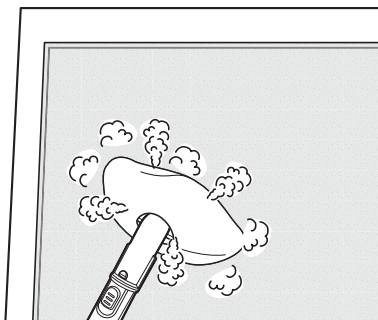


注意

窓ガラスや網戸は1カ所に2秒以上スチームを当てないこと。またガラスに傷がある場合は清掃しないこと。ひび割れの原因になります。特にワイヤー入・厚板・ペアガラスは注意してください。

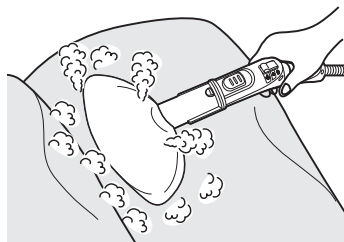
ハンドブラシ+マイクロファイバーカバー
フロアノズル+マイクロファイバーカバー、または使い捨てクロス（別売り）

窓は円を描くように、網戸は上下に動かします。



ソファ・車のシート（布製）

ハンドブラシ+マイクロファイバーカバー
カバーを付けたハンドブラシを当てて、ゆっくりと動かします。

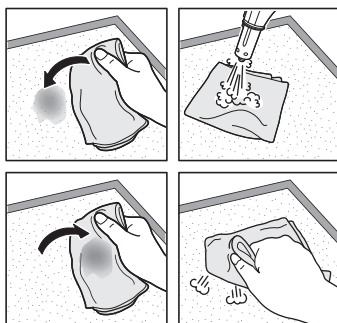


カーペットや布製ソファのシミは、以下の手順を数回繰り返します。

- 1 シミや汚れの上にタオルをかぶせます。
- 2 タオルの上からスチームを数回当て、浮かせた汚れをタオルに移します。
あるいはブラシで直接軽くこすり、乾いたタオルでたたいて水分と汚れを取り除きます。

※1カ所に長くスチームを当てないでください。
カーペットだけでなくその下の素材（床など）も傷めることがあります。

※デリケートな素材は強くこすらないでください。



畳・フローリング

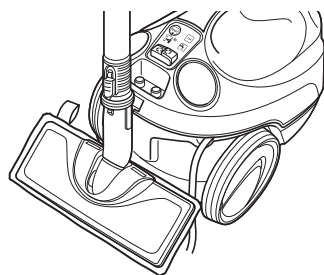
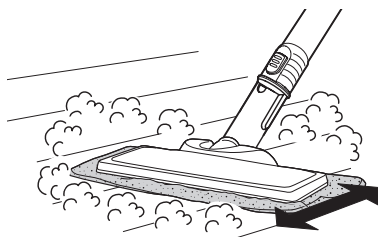
フロアノズル+マイクロファイバークロス、または使い捨てクロス（別売り）

ゆっくりと前後に動かすと、床の水分が蒸発し乾きが早くなります。

クロスが水分を多く含むようになったら交換してください。

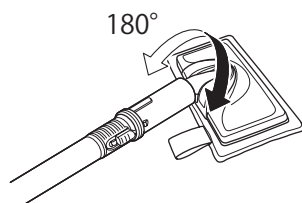
熱いクロスを着着したままフローリング床に放置しないでください。ワックスが白濁することがあります。

作業を中断する場合は、フロアノズルを本体背面のホルダーに差し込んでください。



MEMO

- 清掃時はスリッパや靴下を履いてください。
- フロアノズルは左右に 180° 動きます。パイプをひねるように回し入れると、家具下の狭い空間の清掃が可能です。まっすぐのまま無理に本体を下げると、家具やノズルが破損することがあります。
- 畳の清掃後は、部屋を換気してサーキュレーターをかけるなど、よく乾燥させてください。
- 玄関など汚れがひどい場所は、別売りの使い捨てクロスが便利です。



使用中に給水する



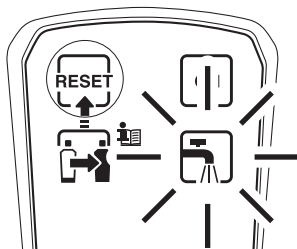
警告

・溶剤（シンナーなど）、洗剤、油（ガソリンなど）、薬品などをタンクに入れて使用しないこと。


清掃中に水がなくなっても、タンクに給水することで続けて使用することができます。以下の手順で給水を行ってください。

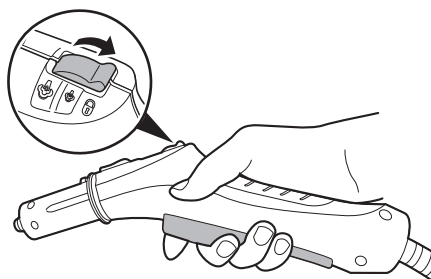
1 給水ランプ（赤色）が点灯したら、清掃を中断する

給水タンク内の水が少なくなると、給水ランプ（赤色）が点灯します。



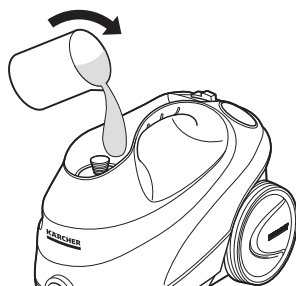
2 安全ロックをかける

スチームレバーロックをロック位置〔〕にスライドします。





3 タンクに水道水を入れる


タンクに水道水をゆっくりと注ぎます。
タンク容量：1.0 L
給水ランプが消灯したら、清掃を再開できます。

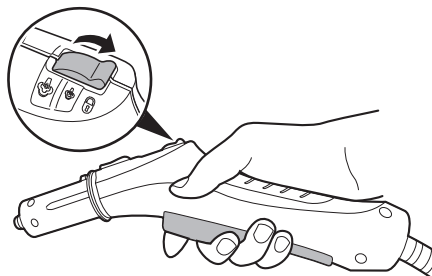


清掃を中断、終了する

 警告	・スイッチを入れたまま電源プラグを抜かないこと。
 注意	・長期間（1ヶ月以上）使用しないときは、タンク内の水を排水して保管すること。

1 安全ロックをかける

スチームレバーロックをロック位置〔〕にスライドします。

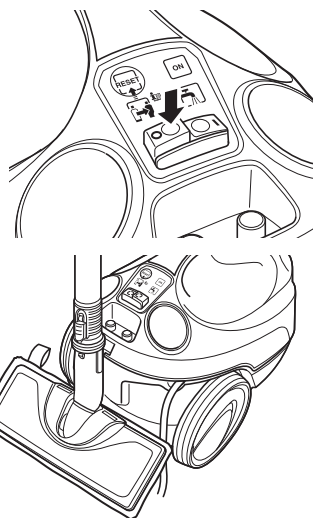


2 電源 OFF スイッチ〔〕を押して電源を切り、電源プラグを抜く

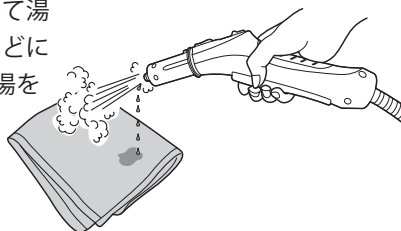
電源ランプが消灯したことを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

MEMO

- ・作業を中断する場合、フロアノズルを本体背面のホルダーに差し込んでおくことができます。



約1分間以上中断した後に作業を再開する場合は、アクセサリーやホース内の蒸気が冷えて湯が溜まっています。排水口や使わない布などに向けて30秒程度スチームレバーを握り、湯を排出してください。

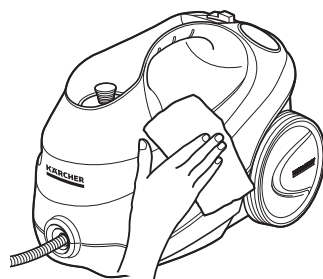


3 本体のお手入れを行う

タオルなどの柔らかい布をぬるま湯か中性洗剤に浸し、固く絞って本体の汚れや水滴を拭き取ります。

使用したマイクロファイバーカバーやマイクロファイバークロス、繰り返し洗って使用できます。

中性洗剤で洗って乾燥させてください。



MEMO

- マイクロファイバーカバーやマイクロファイバークロスは洗濯機で洗うことができます。
- 柔軟剤は使用しないでください。
- 乾燥機で乾かさないうでください。
- 濡れているクロスを取り外さずに放置すると、カビが発生する原因となります。

スケール除去カートリッジの交換



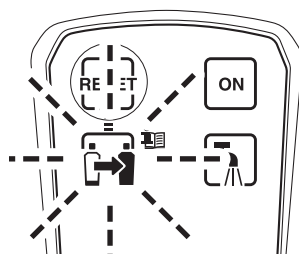
注意

- スケール除去カートリッジの交換を怠ったり、カートリッジを取り付けていない状態で使用したりしないこと。水あかがヒーター内に付着し、深刻な故障の原因となります。

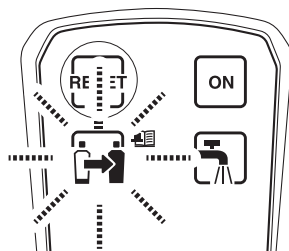
スケール除去カートリッジの交換時期

スケール除去カートリッジの交換時期が近付くと、スケール除去カートリッジ交換ランプの点滅で知らせます。

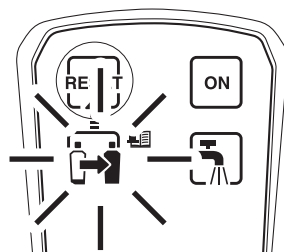
カートリッジの使用時間が交換時期まであと2時間になると、交換ランプが点滅を始めます。



使用時間が交換時期まであと1時間になると、交換ランプが早い点滅に変わります。

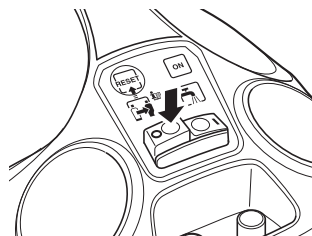


交換時期に到達すると、交換ランプが点灯に変わり、自動的に電源がOFFになります。



スケール除去カートリッジの交換

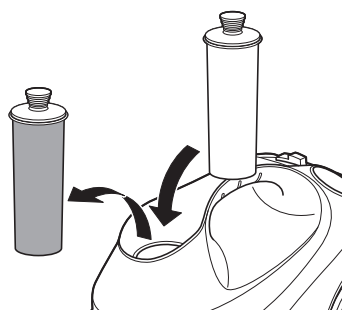
1 電源を OFF [O] にする



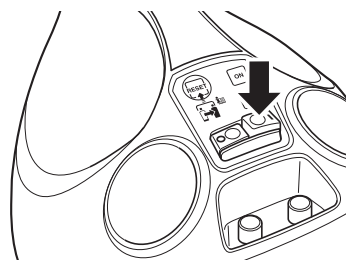
2 スケール除去カートリッジを取り外し、新しいスケール除去カートリッジを取り付ける

MEMO

- 交換用のスケール除去カートリッジは、別途お買い求めください。▶▶ 33 ページ「オプションアクセサリー・補修部品」



3 電源を ON [I] にする

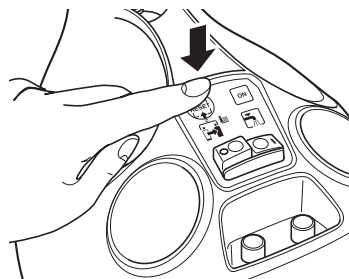


4 使用時間をリセットする

リセットボタンを4秒以上長押しします。スケール除去カートリッジ交換ランプが消え、カートリッジの使用時間がリセットされます。

MEMO

- 使用時間のリセットを行わないと、清掃を始めることができません。





警告

- アクセサリー接続口のOリングが装着されていない、もしくは損傷している場合には使用しないこと。
- 電源プラグのホコリなどを定期的に取り除くこと。

使用前点検

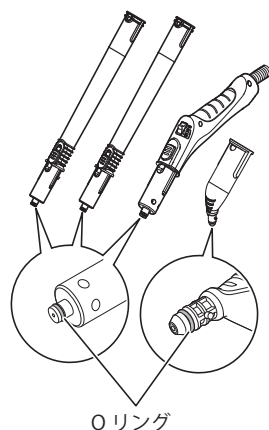
使用前に、各アクセサリーのOリングを点検してください。

Oリングに亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品のOリングに交換してください。

各アクセサリー

接続部分のOリングを確認してください。

亀裂やひび割れ、脱落などが認められる場合は、新品に交換してください。



定期点検

未永く安全にお使いいただくため、有償の定期点検をお勧めします。

累計作業時間が500時間毎に、ケルヒャー ジャパン修理センターで有償点検を受けてください。

点検を受けずにそのまま使用を続けた場合、加熱不良、過熱、スチーム吐出不良などのさまざまな不具合が生じる可能性があります。

交換部品のお求めや有償定期点検のご相談は、お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

保管

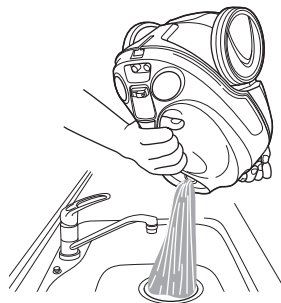
⚠ 注意

・本体を高い位置に保管しないこと。

1 タンク内の水を捨てる

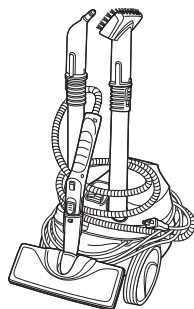
MEMO

- ・長期間（1ヶ月以上）使用しない時は、タンク内の水を捨ててください。
- ・スケール除去カートリッジは乾燥させる必要はありません。



2 アクセサリー類を収納する

- 1 ホース一体型ヘッドにフロアノズルを取り付けます。
- 2 2本のパイプにノズルヘッドとハンドブラシを取り付けます。
- 3 ブラシホルダーにブラシを取り付けます。



3 パイプをパイプホルダーに差し込み、スチームホースと電源コードを本体にまとめる

4 フロアノズルをフロアノズルホルダーに差し込む

困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
スチームが出ない（電源ランプが点滅している）	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	▶ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	本体の電源が ON になっていない	▶ 本体電源を ON [I] にしてください。
	電源コードが破損している	▶ お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
	コンセントに電気がきていない	▶ 別のコンセントを使って電源ランプが点灯するか確認してください。
スチームが出ない（給水ランプが点滅している）	6分以上連続で噴射したため、ポンプ保護機能が働いている	▶ 一度電源を OFF にしたあと、再度電源を ON にしてください。
スチームが出ない（給水ランプが点灯している）	水が不足している	▶ 給水を行ってください。
	スケール除去カートリッジが正しく取り付けられていない	▶ スケール除去カートリッジをいったん取り出し、再度取り付けてください。その際、強く奥に押し込みすぎないように注意してください。
スチームが水っぽお湯になる	作業開始直後や中断からの再開直後、または新しいスケール除去カートリッジを取り付けた直後である	▶ スチームレバーをしばらく握り続けてください。スチームが安定するまで 30 秒以上かかる場合があります。約 2 分以上握り続けても水っぽい場合は、電源を OFF にして電源プラグを抜き、お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
スケール除去カートリッジ交換ランプが点滅している	交換時期が迫っている	▶ スケール除去カートリッジを交換し、使用時間をリセットしてください。
	スケール除去カートリッジ交換後に、使用時間がリセットされていない	▶ リセットボタンを 4 秒以上長押しし、使用時間をリセットしてください。 ▶▶ 28 ページ
本体の電源が自動的に OFF になる	スケール除去カートリッジの交換時期が過ぎている	▶ スケール除去カートリッジを交換し、使用時間をリセットしてください。
	スケール除去カートリッジ交換後に、使用時間がリセットされていない	▶ リセットボタンを 4 秒以上長押しし、使用時間をリセットしてください。 ▶▶ 28 ページ
本体下部から水漏れがある	本体内部部品が劣化・破損している可能性あり	▶ 使用をただちに中止して電源を OFF にし、電源プラグを抜いてください。お客様専用ダイヤルより修理を依頼してください。
ノズルなどの接続が固い	接続部分の O リングが硬化、または損傷している	▶ 接続が固い場合は水をつけるとスムーズに接続できます。硬化または損傷している場合は、お客様専用ダイヤルよりお問い合わせいただき、新しいものと交換してください。

オプションアクセサリ一覧

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン 直営オンラインショップでも購入できます。

 <p>イージーフィックス用 マイクロファイバークロス 2枚入りY 注文番号：2.863-349.0 JANコード： 4066529042071</p>	 <p>イージーフィックス用 使い捨てクロス 15枚入り 2.863-300.0 4054278516356 玄関など汚れがひどい場所の清掃に。汚れたクロス を洗う必要がなく、衛 生的で手軽です。</p>
 <p>イージーフィックス用 カーペットグライダー 2.863-298.0 4054278504056 カーペットなど布製品の 清掃に。クロスが引っか からずスムーズに掃除が できます。</p>	 <p>ハンドブラシ用 マイクロファイバ カバー 2枚入りY 注文番号：2.863-344.0 JANコード： 4066529041647</p>
 <p>ブラシ 4個組 黒 2個 黄 2個 注文番号：2.863-282.0 JANコード： 4054278420684 交換用のブラシです。</p>	 <p>ブラシ 3個組 (真ちゅう製) 注文番号：2.863-061.0 JANコード： 4002667015577 焦げ付きなどの頑固な汚 れに。 ※清掃面が傷つくことが あるので、事前にテスト 清掃をしてください。</p>
 <p>スポットノズルセット 注文番号：2.863-263.0 JANコード： 4054278315911 ブラシでは届かない場所 の汚れを吹き飛ばすのに 便利です。</p>	 <p>スチームターボブラシ 注文番号：2.863-159.0 JANコード： 4039784060142 先端のブラシが振動する ことで、清掃時間が約 50%削減できます。(自 社調べ)</p>
 <p>ビッグブラシ 注文番号：2.863-022.0 JANコード： 4054278042732 シンクなど広い面のこす り洗いに最適です。</p>	 <p>ビッグブラシ用カバー 2枚入りY 注文番号：2.863-345.0 JANコード： 4066529041678 表裏にしてかぶせると簡 単に装着できます。</p>

オプションアクセサリ・補修部品

仕様変更などにより製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルチャー製品取扱店、またはケルチャー ジャパン 直営オンラインショップでも購入できます。

 <p>すきまブラシ 4 個入り 注文番号：2.863-324.0 JAN コード： 4054278907437 サッシレールなど、狭いすきまの汚れを落とすことができます。</p>	 <p>イーザーフィックスフロアノズル 注文番号：4.130-035.0 JAN コード： 4054278506227</p>
 <p>ハンドブラシ 注文番号：2.884-280.0 JAN コード： 4039784048065</p>	 <p>ノズルヘッド 注文番号：4.130-048.0 JAN コード： 4054278514581</p>
 <p>パイプ ※ 1 本での注文番号です。 注文番号：4.127-027.3 JAN コード： 4054278887753</p>	 <p>パイプ、ホース一体型ヘッド用 O リング 注文番号：6.362-922.0 JAN コード： 4002667185829</p>
 <p>ノズルヘッド用 O リング 注文番号：6.362-186.0 JAN コード： 4002667181494</p>	 <p>ホイール 2 個 注文番号：4.515-307.0 JAN コード： 4039784397545</p>
 <p>キャスター 注文番号：4.512-073.0 JAN コード： 4054278078618</p>	 <p>スケール除去カートリッジ 注文番号：2.863-018.0 JAN コード： 4054278026213</p>

その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社リペアセンターで無料修理または無料交換をいたします。（この対応を保証対応といいます。）保証対応で交換した部品、本体は当社所有といたします。保証対応を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

● 修理の際の輸送費用

● 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・当社が提示している仕様の限界を超える使用（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・当社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷・破損など）
- ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用

● 次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化や通常損耗により発生した不具合
- ・プラスチックカバーなどの自然退色、ホースのひび割れ、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

● 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（油脂、ノズル、Oリング、パッキン、バルブ、ホース、ブラシ、パット、クロス、およびこれらに類する消耗品）
- ・ケルヒャー ジャパン以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
- ・本製品を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
- ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作せずにケガを負った場合

● 出張修理はいたしません。

修理はケルヒャー ジャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみ適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。
製造番号は、製品の底面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用 修理・アフターサービス』⇒『修理申し込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申し込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	SC 3 EasyFix W
保証期間	1 年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/
本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

※製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録をさせていただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1年保証）はこちら』からご登録ください。

ケルヒャー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

受付時間：9:00～17:00（年末年始、当社休日を除く）

修理品送り先

〒284-0038

千葉県四街道市たかおの杜10番1号

DPL千葉四街道・3階

ケルヒージャパンリペアセンター 宛

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

※修理をご依頼の際は、下記QRコードまたは弊社ホームページの【サービス→家庭用製品】ページにアクセスしていただき、【修理のお申し込み→修理お申し込みフォームはこちら】から事前の受付をお願いいたします。



修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と34-35ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が34-35ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。